

# 社会で活躍する障害学生支援センター形成事業（仮称）

（ 新 規 ）

平成29年度予算額（案）：0.5億円

大学改革推進等補助金

## 背景・課題

障害のある誰もが活躍できる社会の実現のためには、大学等の高等教育機関において質の高い教育を受けることをとおして、それぞれの障害者が必要な力を十分に身につけ、社会に送り出されることが重要である。

そのため、大学等における障害学生の修学・就職支援が十分に行われるのに必要な体制整備やノウハウの蓄積・開発・共有が求められている。

## 対応・内容

### 【対応】

各大学等単独での取組に任せるだけではなく、大学等や関係機関が協力し、必要な取組を連携して進めるため、「社会で活躍する障害学生支援センター」（仮称）を形成する。

### 【内容】

全国2か所に「センター」を形成するため、その中核となる2機関を選定。2つのセンターでは、大学等、福祉・労働行政機関、企業等によるネットワークの構築を進め、以下のような取組を実施する。

- ・大学等からの相談案件への助言・調整及びこれらの対応を踏まえたノウハウの蓄積・開発・共有
- ・インターンシッププログラムや社会で必要なスキル向上プログラム、キャリア教育講座の開発・共有
- ・学生が障害学生への支援を補助する「支援補助学生」の組織化・養成・活用の推進
- ・これらの取組をとおした「障害学生支援スタンダード」の構築・普及

## 政策目標

- ・関係機関による、障害学生の修学・就職支援に必要なノウハウの蓄積・開発・共有のための機能を有するネットワークの構築
- ・個々の大学等における障害学生の受入れや修学支援の一層の充実
- ・高等教育を受けた障害学生の就労移行の円滑化による社会進出の促進